

スギ薬局・みるたす(薬樹グループ)で

特定保健指導

が受けられます

今年度より薬樹グループが「みるたす株式会社」と名称変更し、契約薬局も増えました。今後も増えていく予定です。各種健康診査受診後に特定保健指導対象となった方のご自宅にご案内をお送りします。参加費無料なので、ぜひご利用ください。

メリット

- 初回面談をご利用いただいた方々には、参加特典(3,000円相当の日用品等)が進呈されます(スギ薬局のZoom面談は除く)。
- 実店舗、Zoomによるオンライン面談、いずれかを選択いただけます。
- 平日のお仕事帰り(19時まで・一部店舗21時まで)や、土曜日・日曜日(日曜日はスギ薬局・実店舗のみ実施)も、ご利用いただけます。



令和7年度 健康保険組合全国大会が開催されました

皆保険存続の危機！ 持続可能な制度のために今こそ抜本改革を

一現役世代を守れ、2025年問題は終わっていない

令和7年10月22日(水)、健康保険組合全国大会が東京国際フォーラム(東京都千代田区)で開催されました。
会場の様子は、オンラインでもライブ配信されました。

今年度の大会は、「皆保険存続の危機！持続可能な制度のために今こそ抜本改革を 現役世代を守れ、2025年問題は終わっていない」をテーマに、次の4項目が決議されました。

- ◆ 現役世代の負担軽減と全世代で支える持続可能な制度の実現
- ◆ 保険給付の適正化・重点化と負担の公平性確保
- ◆ 安全・安心で効果的・効率的な医療提供体制の構築と医療DXの推進
- ◆ 加入者の健康を支える健保組合の保健事業の充実・拡充

現役世代の減少と高齢者医療費の増加が重なる「2025年問題」に加えて、医療の高度化等で医療費がさらに増加することが確実な中、国民の安心の礎である「国民皆保険制度」を守るためには、制度の抜本的な見直しと全世代で支える改革の実現が必要です。

医療費の財源は有限であるとの認識のもと、自身の健



康を守るセルフメディケーションや、保険給付範囲の見直し・薬剤使用の最適化を推進し、世代内・世代間の「負担の公平性」を確保すべきです。

また、医療機能の分化・連携の強化、かかりつけ医機能の浸透、医療DXの推進により、安全・安心で効果的な医療・介護体制を構築しなければなりません。

我々健康保険組合は、今後も健康づくり・疾病予防などの保健事業を拡充し、加入者のために先駆的な役割を果たしていきます。